

外国語科学習指導案

指導者 府中市立第一中学校 藤井 裕子

ALT Frank Buckley

- 1 日時 令和2年10月20日(火) 13:50~14:40
- 2 学年 第1学年1組30名(男子16名 女子14名)
- 3 単元名 Unit5 学校の文化祭
- 4 単元について

(1) 単元観

本単元は、緑町中学校の文化祭での対話を通して、What's this~?やHow is ~?等の特殊疑問文を用いて自分が知らないものを尋ねたり、形容詞の叙述用法を用いて、ものの性質や状態などについて話したりすることをねらいとしている。また、世界の朝食が紹介されており、様々な国の食生活や食文化についての理解を深め、興味関心を高めるきっかけとなる単元であり、外国の食文化について理解すると共に、自国や地域の食文化の良さも改めて感じるきっかけとすることができる。

本単元は、中学校学習指導要領(平成29年告示)解説外国語編「話すこと[やり取り]」の「イ 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができるようにする。」に基づき、オリジナル料理を紹介する場面でのやり取りを通して、料理の食材や味などの感想について相手に伝え、相手からの質問に答えたり、情報を付け加えたりして積極的に話す態度を育成することができる。また、授業でも生徒にとって身近である食事を話題に取り上げることで、言語活動の幅を広げていくことができる単元でもある。

(2) 生徒観

今年度の4月に小学校の外国語活動についてアンケートを実施した。主な質問項目についての結果は以下の通りである。

質問項目	とてもそう思う	そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
ゆっくりはっきりと話されれば、だいたい内容が聞き取れるようになった。	67%	33%	0%	0%
自分の考えや気持ちを伝えることができるようになった。	20%	50%	30%	0%
相手の言ったことにうなずいたり、一言感想を言ったりできるようになった。	37%	53%	10%	0%
簡単な英語を使って、質問したり答えたりできるようになった。	47%	37%	16%	0%
その場で質問したり質問に答えたりして伝え合うことができるようになった。	20%	17%	50%	13%
相手の質問にさらに一言付け加えて答えることができるようになった。	10%	37%	50%	3%
会話が続くように知っている表現を使うようになった。	37%	40%	20%	3%

アンケート結果から、「ゆっくりはっきりと話されれば、だいたい内容が聞き取れるようになった。」「相手の言ったことにうなずいたり一言感想を言ったりできるようになった。」という項目に関しては、90%以上の生徒が肯定的な回答をしており、小学校外国語活動で「聞くこと」「話すこと」の基礎的な技能は身に付いていると言える。また、「簡単な英語を使って、質問したり答えたりできるようになった。」という項目に関しては肯定的評価をした生徒は多いが、「その場で質問したり質問に答えたりして伝え合うことができるようになった。」「相手の質問にさらに一言付け加えて答えることができるようになった。」という項目に関しては肯定的評価をした生徒は少なく50%を下回っている。このことから、小学校の外国語活動で簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことはできるが、会話を発展させたり即興で会話をしたりする技能は身に付いているとは言えない。

また、1学期に「外国語表現の能力」を評価するテストを行った。30秒間自己紹介をするテストでは、ほとんどの生徒が7文以上の英文を言うことができた。しかし、自己紹介の内容についてその場でされた質問に答えるテストでは、さらに一言付け加えて答えた生徒が26%しかいなかった。また、ALTの自己紹介の内容についてその場で質問するテストでは、相手の内容に適切に質問したり、相手からの質問にさらに情報を加えて答えたりすることができた生徒が30%しかいなかった。この結果からも、相づちをしたり一言感想を言ったりしながら会話することはできるが、相手の質問にさらに情報を加えて答えたり、その場で質問したり質問に答えたりして会話を継続したり発展させたりする技能は十分に身に付いているとは言えない。

(3) 指導観

まず、生徒の生活実態にあった府中市の取組に関連付けた食材を使った料理を紹介するというパフォーマンス課題を設定することで、「話すこと[やり取り]」がより継続するような場面設定をする。府中市では毎年、『道の駅びんご府中レストラン』でおすすめしたいレシピを児童・生徒が考え応募するという取組が行われている。受賞したレシピは商品となって道の駅で販売されたり、メニューの一品となってレストランで提供されたりする。家庭科の宿題として、夏休みに作成した料理を外国語科で取り扱うことで、教科横断型の単元となるように仕組む。オリジナル料理についてのやり取りを通して、府中市や広島県の食文化の良さに改めて気づききっかけになるようにしたい。そのために、教科書を活用し世界の料理や食べ方の特徴を学習し、外国の食文化を知る単元導入にする。世界から地域にクローズアップさせるグローバルな「社会に開かれた教育」を展開する。

「話すこと[やり取り]」については、第一中学校のCAN-DOリストの学習到達目標である「自分の知らないことやものについて、簡単な語句や文を用いて伝え合いながら、4往復程度の対話で話すことができる。」を達成するために、生徒に会話を継続・発展するためのポイント（「中学校学習指導要領解説外国語編 p61」「小学校外国語活動・外国語研修ガイドブック p84」）を意識させながら、やり取りをさせる。また、ペアを変えたり既習表現を活用して会話をする場面設定をしたりして即興で会話する活動を仕組む。オリジナル料理について、「どのような食材を使った料理なのか（事実）」、「料理の味やおすすめポイント（自分の考え）」など、伝えたい内容について整理し、相手からの質問に対しその場で適切に応答したり、さらに情報を加えて答えたりしながら、相手に工夫して伝えることができるよう指導する。

5 単元の目標

- ・オリジナル料理について、積極的に伝えたり、相手からの質問に答えたりして、対話を続けようとしている。
(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)
- ・料理の食材や味などの感想について相手に伝え、相手からの質問に答えたり、情報を加えたりすることができる。
(外国語表現の能力)
- ・疑問詞で始まる疑問文の意味・用法に関する知識を身に付けている。(言語や文化についての知識・理解)

6 単元の評価規準

ア コミュニケーションへの関心・意欲・態度	イ 外国語表現の能力	ウ 外国語理解の能力	エ 言語や文化についての知識・理解
ある話題について、積極的に伝えたり、相手からの質問に答えたりして、対話を続けようとしている。	ある話題について相手に伝え、相手からの質問に答えたり、情報を加えたりすることができる。	/	疑問詞で始まる疑問文の意味・用法に関する知識を身に付けている。

7 単元ゴール

コミュニケーションの目的・場面・状況	道の駅レストランで外国の人にオリジナル料理を紹介するために、料理の食材や味などの感想について伝え、相手からの質問に答えたり、情報を加えたりして、4往復程度のやり取りができる。
目指す発話例	<p>A: Hello. B: Hello. This is a menu. A: I see ... What's your favorite dish? B: <u>My favorite dish is "Omu-miso-rice".</u> (オリジナル料理名：オム味噌ライス、みそ〜ス・ミンチカツ、諸田のごぼう味噌スープ) A: What's in it? B: <u>An egg, a carrot, rice, ...and miso are in it.</u> <u>Fuchu is famous for miso. Do you know miso?</u> A: Yes, I do. How is the taste? B: <u>It's sweet. And it's rich miso taste.</u> A: What's a good point? B: <u>I mix an egg and miso.</u> <u>The taste is better.</u> A: OK. I want to try it. B: Thank you.</p>

8 小学校外国語を踏まえた指導の工夫

(1) 関連する単元及び言語材料

Let's Try!1	Let's Try! →We Can!	We Can!1	We Can!→中学校	中学校
Unit8 What's this?	be 動詞→一般動詞	Unit3 What do you have on Monday?	言語の使用場面 学習→食事	Unit5 What do you have for breakfast?

(2) 言語活動「自分に関する簡単な質問に対してその場で答えたり、相手に関する簡単な質問をその場でしたりして、短い会話をする活動」を踏まえた指導をする。((3) 言語活動及び言語の働きに関する事項 ウ 「話すこと[やりとり]」(ウ))

(3) 会話を継続・発展するためのポイントを活用する。

- ①対話の開始 ②繰り返し ③一言感想 ④確かめ ⑤さらに質問 ⑥対話の終了

(例) ②miso, carrots, onion and burdocks…

③It's healthy. You eat a lot of vegetables.

④burdocks?

⑤How about onions?

(4) 他教科等で学習したことを活用したり、学校行事で扱う内容と関連付けたりする。

総合的な学習の時間 小学校
府中を知る
府中の特産物について知る

家庭科 第1学年
献立作りと食品の選択
レシピの作成及び調理実習

外国語 第1学年
Unit 5 学校の文化祭
府中の地産物・特産物を生かした料理(商品)を道の駅に訪問する 様々な地域や国の人に発信

9 単元計画

時	目標(◆)・主なやり取り等	評価規準・評価方法
1	◆What's this? It's~.等の小学校での学習事項を音声で理解する。	エ 観察 振り返りカード
2	◆疑問詞 What で始まる疑問文の意味・用法を理解し、知らないことについて質問したり答えたりする。 A: What's this? B: It's "Omu-miso-rice". A: What's this? B: It's miso.	エ 観察 ワークシート
3	◆ お互いの料理について知らないことを質問したり答えたりして対話を続ける。 A: What's this? B: It's "Omu-miso-rice". A: What's this? / Is it sauce? B: It's miso. / No, it's not. It's miso.	ア 観察 振り返りカード

4	<p>◆疑問詞 How で始まる疑問文の意味・用法を理解し、ものの性質や状態などについて質問したり答えたりする。</p> <p>A: What's this? B: It's "<i>Omu-miso-rice</i>". A: What's this? / Is it sauce? B: It's miso. / No, it's not. It's miso. A: How's the taste? B: It's sweet [sour / spicy / hot]. A: That's good.</p>	エ 観察 ワークシート
5	<p>◆お互いの料理の味などについて質問したり自分の感想を伝えたりして会話を続ける。</p> <p>A: What's this? B: It's "<i>Omu-miso-rice</i>". A: What's this? / Is it sauce? B: It's miso. / No, it's not. It's miso. Fuchu is famous for miso. A: How's the taste? B: It's sweet [sour / spicy / hot]. A: That's good.</p>	ア 観察 振り返りカード
6	<p>◆疑問詞 What で始まる疑問文の一般動詞の場合の意味・用法を理解し、朝食に何を食べるかを尋ねたり答えたりする。</p> <p>A: What do you have for breakfast? B: I have rice and miso soup. A: What's in the miso soup? B: I have carrots and <i>tofu</i>. How about you? A: I have bread and milk. I also have some salad. B: What do you have in the salad? A: I have tomatoes and ham. B: I see.</p>	エ 観察 ワークシート
7	<p>◆道の駅レストランのメニューになった、先輩のレシピの良い点について自分の考えを伝える。</p> <p>A: "<i>Miso butter hamburger steak</i>" is good. B: What's a good point? A: I don't like goya, but I can eat it. I put miso in the hamburger steak. Goya isn't bitter. How about you? A: I like "<i>Yamitsuki kyuri</i>". …</p>	ア 観察 振り返りカード

8 本時	<p>◆道の駅レストランで外国の人にオリジナル料理を紹介するために、相手からの質問に答えたり、さらに情報を加えたりして、積極的に対話を続ける。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>A: Hello. B: Hello. This is a menu. A: I see … What’s your favorite dish? B: My favorite dish is “<i>Omu-miso-rice</i>”. (オリジナル料理名：オム味噌ライス、みそ～ス・ミンチカツ、 諸田のごぼう味噌スープ) A: What’s in it? B: An egg, a carrot, rice, …and miso are in it. Fuchu is famous for miso. Do you know miso? A: Yes, I do. How is the taste? B: It’s sweet. And it’s rich miso taste. A: What’s a good point? B: I mix an egg and miso. The taste is better. A: OK. I want to try it. B: Thank you.</p> </div>	ア 観察 振り返りカード イ 後日パフォーマンステスト
9	◆パフォーマンステストを行う。	イ パフォーマンステスト

10 本時の学習

(1) 本時の目標

道の駅レストランで外国の人にオリジナル料理を紹介するために、相手からの質問に答えたり、さらに情報を加えたりして、積極的に対話を続ける。

(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)

(2) 本時の評価基準

オリジナル料理を紹介し、相手からの質問に答えたり、さらに情報を加えたりして、積極的に対話を続けようとしている。

(コミュニケーションへの関心・意欲・態度)

	学習活動	JET の活動	ALT の活動	・指導上の留意事項 ◎評価規準【評価方法】
挨拶	1 挨拶をする。	・挨拶をする。		
展 開	2 本時のめあてを確認する。	道の駅レストランで外国の人にオリジナル料理を紹介するために、相手に工夫して伝え合い、積極的に対話を続けよう。		<ul style="list-style-type: none"> ・工夫するということは具体的にどういうことなのか、考えさせることで、めあてを明確に理解させる。 ・やり取りを継続・発展させるポイント ○相手からの質問に答える。 ○さらに情報を加える。 ○さらに質問する。
	3 Activity ①実際に道の駅で外国人に出会った想定で、ペアで府中市や広島県の特産物を使った自分のオリジナル料理を紹介する。	<ul style="list-style-type: none"> ○おすすめの料理を聞かれたら、自分のオリジナル料理を伝えればよい。（質問に答える） ○おすすめの料理を聞かれたら、料理名だけ答えるのではなく、その料理に使われている府中（広島）の特産物についてさらに一言付け加えて紹介すればいい。（さらに情報を加える） ○おすすめの料理を聞かれたら、料理名だけ答えるのではなく、その料理に使われている府中（広島）の特産物を紹介し、その特産物を知っているか質問すればいい。（さらに質問する） 		
	場面① 道の駅レストランで、外国の人に自分のオリジナル料理を紹介しよう。 A: 生徒（客） B: 生徒（店員）	A: Hello. B: Hello. This is my dish. It's "Omu-miso-rice". （オリジナル料理名：オム味噌ライス、みそ～ス・ミンチカツ、諸田のごぼう味噌スープ） A: What's in it? B: An egg, a carrot, rice, …and miso are in it. Fuchu is famous for miso. A: How is the taste? B: It's sweet.		<ul style="list-style-type: none"> ・料理カードは会話の即興性を出すために、写真と絵で書かせる。 ・単語や英語表現のリストを作成せず、会話の中で必要なときに導入するなど、使用場面や目的を意識した指導をする。 ・既習表現を使って会話を考えさせる。 ・様々な英語表現を自由にさせる。

展 開	<p>②複数のオリジナル料理のうち、どれが一番おすすめ料理かを紹介する。</p>			
	<p>場面② 道の駅レストランで、外国の人に“イチ押し”料理を紹介しよう。 A: 生徒（客） B: 生徒（店員）</p>	<p>A: What's your favorite dish? B: My favorite dish is "<i>Lemon-yogurt-mousse</i>". A: What's in it? B: A lemon, yogurt and sugar. A: おすすめのポイント…? B: A lemon is すっぱい. 混ぜる a lemon and yogurt. Lemon すっぱくない…</p>		
	<p>・ペアで会話のやり取りをする。 ・わからなかった表現を全体で共有する。 ・ペアで再度やり取りをする。</p>	<p>・机間指導をし、会話に行き詰っている生徒に支援する。</p>	<p>・机間指導をし、会話に行き詰っている生徒に支援する。</p>	<p>・わからなかった表現を全体で共有することで、会話を発展させる。</p>
	<p>・モデルとなる生徒のやり取りを全体で共有する。</p>	<p>A: What's your favorite dish? B: My favorite dish is "<i>Lemon-yogurt-mousse</i>". A: What's in it? B: A lemon, yogurt and sugar. A: What's a good point? B: A lemon is sour. I mix a lemon and yogurt. A lemon is not sour. Hiroshima is famous for lemons.</p>		<p>・モデルとなる生徒のやり取りを見ることで、新たな工夫に気づかせ、会話を発展させる。</p>

展 開	<p>③実際に道の駅で外国人に出会った想定で、ペアで府中市や広島県の特産物を使った自分のオリジナル料理をもう一度紹介する。</p>			
	<p>場面③ 道の駅レストランで、外国の人に自分のオリジナル料理を紹介しよう。 A: 生徒（客） B: 生徒（店員）</p>	<p>A: Hello. B: Hello. This is a menu. A: I see …. What’s your favorite dish? B: My favorite dish is “<i>Omu-miso-rice</i>”. (オリジナル料理名：オム味噌ライス, みそ～ス・ミンチカツ, 諸田のごぼう味噌スープ) A: What’s in it? B: An egg, a carrot, rice, …and miso are in it. A: How is the taste? B: It’s sweet. And it’s 濃厚な味. A: What’s a good point? B: I mix egg and miso. より良い味になる.</p>		
	<p>・わからなかった表現を全体で共有する。</p> <p>・ペアで再度やり取りをする。</p>	<p>・机間指導をし、会話に行き詰っている生徒に支援する。</p>	<p>・机間指導をし、会話に行き詰っている生徒に支援する。</p>	<p>・わからなかった表現を全体で共有することで、会話を発展させる。</p> <p>【観察 振り返りカード】</p>
		<p>A: Hello. B: Hello. This is a menu. A: I see …. What’s your favorite dish? B: My favorite dish is “<i>Omu-miso-rice</i>”. (オリジナル料理名：オム味噌ライス, みそ～ス・ミンチカツ, 諸田のごぼう味噌スープ) A: What’s in it? B: An egg, a carrot, rice, …and miso are in it. Fuchu is famous for miso. Do you know miso? A: Yes, I do. How is the taste? B: It’s sweet. And it’s rich miso taste. A: What’s a good point? B: I mix an egg and miso. The taste is better. A: OK. I want to try it. B: Thank you.</p>		
	<p>・机間指導をし、会話に行き詰っている生徒に支援する。</p>	<p>・机間指導をし、会話に行き詰っている生徒に支援する。</p>		

まとめ	4 振り返りをする。	<ul style="list-style-type: none"> 一言付け加えてオリジナル料理を伝えることで、会話を長く続けることができた。 間違っても相手からの質問に答え続けることで、相手にオリジナル料理を詳しく伝えることができた。 	
挨拶	5 挨拶をする。	・挨拶をする。	・挨拶をする。

12 板書計画

<p>Unit5 学校の文化祭</p> <p>Aim: 道の駅レストランで外国の人にオリジナル料理を紹介するために、相手に工夫して伝え合い（相手からの質問に答えて、さらに一言付け加えて、さらに質問して）積極的に対話を続けよう。</p> <p>1 Introduction of Original Dishes Situation1 Situation2 Situation3</p> <p>2 Reflection</p>
--

13 パフォーマンステスト

道の駅レストランで外国の人にオリジナル料理を紹介するために、料理の味などの感想について伝え、相手からの質問に答えたり、情報を加えたりして、4往復程度のやり取りができる。

	A (十分満足)	B (おおむね満足)	C (努力を要する)
評価基準	<p>○相手の好みを踏まえて、オリジナル料理について紹介し、4往復程度のやり取りをすることができる。</p> <p>○相手からの質問に答えたり、さらに情報を加えたりすることができる。</p>	<p>○オリジナル料理について紹介し、4往復程度のやり取りをすることができる。</p> <p>○相手からの質問に答えたり、さらに情報を加えたりすることができる。</p>	<p>○オリジナル料理について、4往復程度のやり取りをすることができない。</p> <p>○相手からの質問に答えたりすることができない。</p>
実際の生徒の姿	<p>A: Hello. B: Hello. This is a menu. A: I see ... What's your favorite dish? B: <u>My favorite dish is "Omu-miso-rice".</u> (オリジナル料理名: オム味噌ライス, みそ〜ス・ミンチカツ, 諸田のごぼう味噌スープ) A: What's in it? B: <u>An egg, a carrot, rice, ... and miso are in it.</u> <u>Fuchu is famous for miso.</u></p>	<p>A: Hello. B: Hello. This is a menu. A: I see ... What's your favorite dish? B: <u>My favorite dish is "Omu-miso-rice".</u> (オリジナル料理名: オム味噌ライス, みそ〜ス・ミンチカツ, 諸田のごぼう味噌スープ) A: What's in it? B: <u>An egg, a carrot, rice, ... and miso are in it.</u> <u>Fuchu is famous for miso.</u></p>	<p>A: Hello. B: Hello. My favorite dish is "<u>Omu-miso-rice</u>". (オリジナル料理名: オム味噌ライス, みそ〜ス・ミンチカツ, 諸田のごぼう味噌スープ) A: What's in? B: ... A: OK. What's this? B: <u>Miso.</u> A: How's the taste? B: ...</p>

<p><u>Do you know miso?</u></p> <p>A: Yes, I do.</p> <p>How is the taste?</p> <p>B: <u>It's sweet. And it's rich</u> <u>miso taste. Do you like</u> <u>miso taste?</u></p> <p>A: No, I don't.</p> <p>What's a good point?</p> <p>B: <u>I mix an egg and miso.</u> <u>The taste is better.</u> <u>You can eat it.</u></p> <p>A: OK. I want to try it.</p> <p>B: Thank you.</p>	<p><u>Do you know miso?</u></p> <p>A: Yes, I do.</p> <p>How is the taste?</p> <p>B: <u>It's sweet. And it's rich</u> <u>miso taste.</u></p> <p>A: What's a good point?</p> <p>B: <u>I mix an egg and miso.</u> <u>The taste is better.</u></p> <p>A: OK. I want to try it.</p> <p>B: Thank you.</p>	<div data-bbox="1107 443 1500 651" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> • <u>質問に答える</u> • <u>さらに情報を加える</u> • <u>さらに質問する</u> • <u>相手の好みを踏まえる</u> </div>
---	---	--